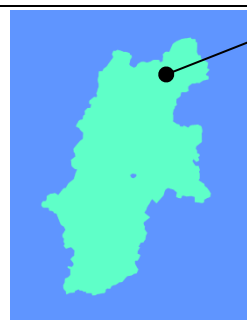


《飯綱町民話を紡ぐ会》 防災方言カルタと創作民話事業



●グループ概要

結成年月 H28.1

構成員数 6名

50歳以上 6名

- 代表者 横山 裕行
(ヨコヤマ ヤスユキ)
- 担当者 寺島 義一
- 住 所 飯綱町

- (1) 高齢者の生きがい・健康づくりを拓げるための活動
(4) まちづくり・地域文化伝承活動

結成の動機

次世代に残したい貴重な文化的遺産である方言を、気軽に親しめる遊び道具に仕上げたい。

災害の世紀に突入し、よりよき環境創造に資する防災の視点で、普及啓発に努めていきたい。

事業の目的

方言の文化が失われてしまい、地域に目を向けるきっかけがほしかった。民話についても同様で、ふるさとらしさが失われていると感じた。

そこで、地元の方言を使って防災をテーマとしたカルタをつくり、町内の子どもたちに配布し交流することで、地域文化を継承し、防災意識を高める活動をしたい。

また、制作したカルタや創作民話の紙芝居によって、地域の高齢者と子どもたちの世代間交流を深められるきっかけをつくりたい。

今年度の事業計画

1. 防災方言カルタの作成と配布…4日
2. 町内小学校、保育園、児童クラブへの配布
3. 話の掘り起こしと創作民話活動…6日

将来計画

〈2年目の事業計画〉

1. 防災方言カルタ大会

〈3年目の事業計画〉

1. 創作民話の紙芝居の制作と実演

事業実施により地域に期待される効果

1. 子どもたちの防災意識の高揚と方言への関心が高まる。
2. 方言を通じて世代間の交流を深められる。
3. 創作民話を冊子や紙芝居にすることで、子どもたちがふるさとを見つめるきっかけとなる。